ナショナル・ジャッジ /ナショナル・アンパイア 各位

> (公財) 日本セーリング連盟 ルール委員会

NJ・NU 資格の新規・更新認定要件緩和の追加措置について

平素よりセーリング競技の普及にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さて、表題の件について、COVID-19の影響に鑑み、NJ・NU 規程第5条のただし書き、第11条のただし書き、および第12条(7)に基づいて、2020年12月8日付けルール委員会公示「2021年NJ・NU 資格の新規・更新認定要件の緩和措置」により、NJ・NU 資格の新規を受ける表別である。 2021年以降も依然として大会の開催が少なく、「審判実務経験」および「セーリング実績」の認定要件を満たすことが困難な状況が続いていることから、認定要件緩和の追加措置を検討しております。

追加措置については、下記の通り案を示しますが、皆様からのご要望などを考慮した上で 2021年12月上旬までに決定すべく考えております。

つきましては、内容に関する<u>ご意見やご質問がありましたら、11 月末日までに</u>下記問い 合わせ先にお寄せいただきますようお願い申し上げます。

記

1 2021年 更新認定要件緩和の追加措置(案)

(1) 2021 年の RRS 改定に伴う NJ・NU 更新講習の受講申込者のうち、「審判実務経験」 および「セーリング実績」の更新認定要件を満たさず資格期間の 1 年間の延長が認められた者について、資格期間を表 1 の通り再延長する。

表 1 2021 年更新における資格期間の延長

	資格種別	現行の緩和措置	追加の緩和措置	
資	NJ(A級)	2021年6月末日までの資格期	2021年6月末日までの資格期	
資格期間	NJ (B級)	間を 1 年間延長し、2022 年 6	間を <u>2 年間</u> 延長し、 <u>2023 年</u> 6	
	NU	月末日までとする。	月末日までとする。	

(2) 資格期間の延長が認められた NJ・NU が、延長された期間中に満たすべき更新認定要件を表2の通り緩和する。なお、更新後の新たな資格期間は、2025 年 6 月末日までとする。

表 2 2021年更新における資格延長期間中に満たすべき更新認定要件

	資格種別	現行の緩和措置	追加の緩和措置	
審	NJ(A級)	過去2年間に3回以上、また	過去2年間に3回以上、また	
		は、過去3年間に5回以上	は、過去 <u>4 年間</u> に 5 回以上	
判 実	NJ (B級)	過去2年間に2回以上、また	過去2年間に2回以上、また	
審判実務経験		は、過去3年間に3回以上	は、過去 <u>4 年間</u> に 3 回以上	
験	NU	過去2年間に2回以上、また	過去2年間に2回以上、また	
		は、過去3年間に3回以上	は、過去 <u>4 年間</u> に 3 回以上	
グ実績	NJ(A級)	・過去2年間に1回以上、また	過去2年間に1回以上、または、過去4年間に2回以上	
	NJ (B級)	は、過去3年間に1回以上、また		
ž	NU	は、胆太3牛間に2凹以上		

(3) 資格期間が延長されるためには、「審判実務経験」および「セーリング実績」以外のすべての要件を満たしている必要がある。ただし、これらの要件についても、NJ・NU 規程第12条(7)の例外が適用される場合がある。

2 新規認定要件緩和の追加措置(案)

- (1) NJ・NU の新規認定要件を表3の通り緩和する。既に資格を有すると認定された NJ・NU の更新とは異なり、相応しい NJ・NU を認定するために必要な要件として、「審判実務経験」および「セーリング実績」の回数を減免することはできないが、COVID-19の影響により失われた期間を考慮して、「審判実務経験」および「セーリング実績」の要件を満たすべき期間を4年間に延長する。
- (2) COVID-19 の影響前に「審判実務経験」および「セーリング実績」を積んでいなかった者が、2022 年に新たに資格取得に挑戦しようとする場合、2020 年・2021 年に新規認定要件を満たす機会が失われていることから、認定講習の受講および認定試験の合格の有効期間を 2 年間とする。
- (3) 当該新規認定要件の緩和措置は、2023 年 3 月末日までに認定講習を受講し、かつ認定試験に合格した者に適用する。

表 3 新規認定要件の緩和措置

	資格種別	緩和前の認定要件	現行の緩和措置	追加の緩和措置
審判実務経験	NJ(A級)	過去2年間に5回	過去3年間に5回	過去 <u>4 年間</u> に 5 回
		以上	以上	以上
	NJ (B級)	過去2年間に3回	過去3年間に3回	過去 <u>4 年間</u> に 3 回
		以上	以上	以上
		(運営・ジャッジ	(運営・ジャッジ	(運営・ジャッジ
		補助等の経験を含	補助等の経験を含	補助等の経験を含
		めてもよい)	めてもよい)	めてもよい)
	NU	過去2年間に5回	過去3年間に5回	過去 <u>4 年間</u> に 5 回
		以上	以上	以上
グ実績リ	NJ(A級)	海土 2 左則2 5 同) 基十 2 年間に 5 回) 本土 4 左門 2 5 同
	NJ (B級)	過去2年間に5回	過去3年間に5回	過去 <u>4 年間</u> に 5 回
×	NU	以上 	以上	以上
効 試	NJ(A級)	1年間。ただし、認	2年間。ただし、認	2年間。ただし、認
期験間合	NJ (B級)	定時と同じ版の	定時と同じ版の	定時と同じ版の
^間 合 格	NU	RRS である場合に	RRS である場合に	RRS である場合に
有		限る。	限る。	限る。

3 2025年 更新認定要件緩和の追加措置(案)

現在資格を有する NJ・NU の資格期間は、2022 年 6 月末日までの資格の期間延長が認められている者を除き、2025 年 6 月末日までである。この期日までに満たすべき更新認定要件を表 4 の通り緩和する。

表 4 2025 年更新認定要件の緩和措置

	資格種別	緩和前の認定要件	現行の緩和措置	追加の緩和措置
審判実務経験	NJ(A級)	毎年2回以上、また	緩和措置なし	2021 年を除く 毎年 2
		は、過去 2 年間に 5		回以上、または、過去
		回以上		2年間に5回以上
	NJ (B級)	毎年1回以上、また	緩和措置なし	<u>2021 年を除く</u> 毎年 1
		は、過去2年間に3		回以上、または、過去
		回以上		2年間に3回以上
	NU	毎年 1 回以上、また	緩和措置なし	2021 年を除く毎年 1
		は、過去2年間に3		回以上、または、過去
		回以上		2年間に3回以上

4 本件に関する問い合わせ先

(公財) 日本セーリング連盟

ルール委員会:<u>rule@jsaf.or.jp</u>

以上